



交通安全指導隊さま 「大変お世話になっております」

豊川市交通安全指導隊は、昭和44年11月1日に設立され、市民のために交通安全の啓蒙・指導を実践してきました。

平成21年11月には創隊40周年を迎えました。

平成22年2月に小坂井町との合併により、小坂井分隊が加わりましたので、全25分隊総勢211名となりました。

◎ 主な活動は、毎月10日・20日・30日の交通事故ゼロの日及び、春・夏・秋・年末に行われる安全なまちづくり市民運動期間に街頭指導やパトロールの実施、四季の運動初日には夜間赤色灯を使用した啓発活動、豊川市民まつり（おいでん祭・手筒まつり）、シティマラソンの雑踏整理と歩行者安全誘導、また小学校で行われる交通安全教室の応援にも参加しています。

◎ 指導隊員は、各小学区の校区安全なまちづくり推進協議会長の推薦を受け、豊川市安全なまちづくり推進協議会長である豊川市長の委嘱を受けて活動しています。

豊川市役所公式ウェブサイトより

はじめてみませんか？ ボランティア活動！

「ボランティア活動」と聞くと、どんなイメージを持ちますか？「特別な活動」「自分とは違う人がする活動」だと思いませんか？

ボランティア活動は、簡単に言うと、

「地域に暮らす人が、元気に楽しく幸せに暮らしていくために、自分たちそれぞれができることをする」

ということです。決して特別なことではなく、いつでも、どこでも、楽しく参加できる活動です。

ボランティア活動は、活動に対する興味と参加してみたい気持ちがあれば、個人でもグループでもできる活動がたくさんあります。

たとえば、身近な地域でできる活動や環境保全・自然保護の活動、特技や技術、資格などをいかした活動、収集活動、伝統や文化に関わる活動、国際理解・協力の活動など、とても幅広い活動があります。

自分の興味のあること、好きなことを探してみてください。

- 身近なことから無理のない活動をしましょう。
- 細く長く継続性を持たせる活動にしましょう。
- 相手の気持ちに合わせて活動をしましょう。
- 約束と秘密は必ず守りましょう。
- 多くの人と協力して活動をしましょう。
- 家族や職場の理解を得ながら活動をしましょう。
- 安全に注意し事故やケガがないようにしましょう。
- いつも謙虚であることを忘れないようにしましょう。



ボランティア活動の基本的な5つの性格

- ※ 自主性・主体性
- ※ 社会性・連帯性
- ※ 無報酬性
- ※ 継続性
- ※ 先駆性・開拓性

豊川市社会福祉協議会

「ウイズ豊川」内 ☎83-5211

救われなかった命

4月5日（月曜日）

豊川市東上町にて、夕刊配達の際に子猫を保護しました。



草むらに捨てられていて、近くでカラスが狙っていたので見るに忍びなく保護したそうです。目やにが出ていて、かなり衰弱していましたので、近くの動物病院で診察を受けました。

里親も見つかり、新しい家族として引き取られる予定でしたが、子猫の衰弱は激しく4月21日、二匹とも体力がつか虹の橋を渡ってしまいました。

ご協力いただきました皆様方には、深く感謝いたします。

腹の立つこと！！

なぜ捨てるのですか？私は怒りの気持ちが抑えられません！！

人間と同じ命です。命は大切です。必要としない命なら、なぜ、はじめから生ませない工夫（去勢・不妊手術）をしてやらないのですか？

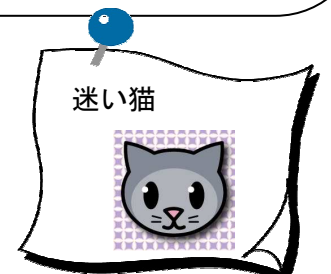
去勢手術などは昔と違い、手術の傷口も小さく、回復も早く、一日の安静で飛び回って遊べるほどです。また、去勢・不妊手術をしたことで病気も防ぐことができます。

声を大にして伝えたい！

犬・猫の遺棄は犯罪です！！捨てられ、悲しい思いをした子猫たちのことを良く知ってください。絶対に捨てないでください。

猫を拾ったら

- ① 動物病院へ連れて行ってください。
- ② 検査していただきましょう。
- ③ とにかく暖ためあげてください。
- ④ 脱水症状があるかもしれません。水を与えてください。離乳ができていない場合はミルク（猫専用ミルク）を与えてください。
- ⑤ 猫を飼っている方は猫を隔離してください。
- ⑥ 里親を見つけましょう。



拾われた方の保護となりますが、加藤新聞店に連絡を入れてください。

この「コミュボード」は地元の情報紙です。コーナーを設けて、里親募集を地元の方に呼びかけます。

また、ハーツ様にご協力いただき、ホームページでの募集もいたします。地元の方より、『捨て猫（迷い猫）があとを絶たない』『何とかしてほしい』との声をよく耳にします。まずは、飼い猫を外に出さない、去勢・不妊手術をする、名札をつける、などの対策は必要かと思えます。

捨て猫（迷い猫）に餌を与えるだけではなく、捕獲してそれ以上不幸な猫が増えないように去勢・不妊手術した上で、近所の方の理解を求め、地域猫としてその子の一生をみんなで見守る。

不幸な猫をこれ以上増やさないためにも、みんなに協力を得ることは人にとって、猫にとっても住みやすい環境になるのではないかと私は思います。

講演会

弁護士 中村成人氏

- 成年後見制度・10年の歩みと今後の課題 -

平成12年4月介護保険制度と同時に、成年後見制度がスタートしてから、10年が経過しました。この10年、『成年後見制度はどのように日本社会に根付いてきたのか』そして新たに増えてきた課題は・・・

日時：5月9日(日)

時間：午後2時30分～4時15分

場所：豊川市商工会議所2階Bホール

参加費：500円

講師：弁護士 中村成人氏 (大木町在住)

主催 NPO法人東三河後見センター

参加者募集！！

【参加申込方法】

※電話かFAXで東三河後見センターへお申し込みください
電話 80-2707 / FAX 80-2708

育児 子育て

子育ての話、おばあちゃんの知恵袋みたいなベテランの方の子育て方法など載せてもらうと読みたいと思います。 大木町 I様

私の子育て失敗は自分の枠に当てはめて育てちゃったことかな～

『子育てに迷ったときは、母親である前に、自分自身が子供として成長してきた時代を思い出す。』

親の背中を見て、自分が嫌だったことや良かったことをあてはめて子育てに結び付けていけば悩んでいたことも解決することがあるんじゃないかな・・・と思います。

急かされると逆に子供は成長できない

あせりの犠牲となりやすいのが、子どもです。たとえば、子どもの成長や学習能力、運動能力などを他人と比較してせかしたり、情報の高度化や社会の急速な変化に対応するべく子どもを、早いうちから教育に駆り立ててしまうこともあるでしょう。

また、親が果たせなかった理想を、早いうちから子どもに押しつけ、子どもが自分で人生を選択する自由を奪ってしまうこともあります。成長のステップや子どもの性格を無視して、親が子どもにストレスを与え続けるとどうなるでしょう。逆に子どもの心の成長は阻害され、いつまでもどこか大人になりきれない部分が残ってしまったり、失敗したときにも親や他人のせいにしてしまう。ゆがんだ心をもってしてしまうこともあります。

健康・医療より



上長山町の鬼たちです

『下長山の鬼はまだ見たことはありません』

上長山町 S様

idobata会議

『エコショップのidobata会議は暮らしから家作りやインテリアに興味のある方々と美味しいお茶とおやつをたべながら、ざっくばらんな集まりの茶話会です。『エコショップ』の2階で毎月一回行っております。そのご様子をご紹介いたします。

3月30日(火)

今回は新聞紙を使うということもあり、加藤新聞店も協力させていただきました。身近にある新聞紙のリサイクルで、エコを楽しむ活用法を皆さんと一緒に楽しみました。

緊張しているせいか、「いつもの笑顔が出てませんね～ 主任！」新聞紙はリサイクルすることで、ゴミ箱の内袋として、またバックなどとしても活用することができます。バックなどは、野菜の保存袋として活用し、汚れたらそのまま捨てる事もできます。



みなさんが注目！！ 「照れるな～あ」



出席者全員で「ハイ！ポーズ！！」



はい！出来上がり

—ご案内—
4月25日(日)

—イトコー マーケット—

itoko market

Idar Cafe open

10:00～14:00

一日だけのマーケット オープン！！

【出展品】

ハンドメイド雑貨をはじめ、アンティーク品、日用品などの出展があります。

【手作りコーナー】

「ひょうたんウインドチャイム」を作ってみよう。

緑のカーテンで採れたひょうたんをカットして、穴を開け、

色を塗ったり、絵を書いたり、オリジナルウインドチャイムを作ってみよう～

開始時間 11:00～/13:00～

※数に限りがありますので、定員になり次第、受付は終了となります。



問合せ先 エコショップ イトコー
TEL 0533-86-8887

まちをきれいに！



日時：5月2日(日) AM6:30～

場所：JR飯田線三河一宮駅周辺

※雨天中止/清掃に必要なものは用意します。

みなさんの参加お待ちしております。

そらくん！
らんちゃん！
いつもありがとうございます

着なくなった服 使わなくなった文房具

ネパールの子供たちに
プレゼントします。

当日ご持参ください

使わなくなったメガネ

メガネを買うことができな
い発展途上国の方々に寄付
させていただきます。

クイズ：「のだめカンタービレ」

天才的なピアノの腕を持つポジティブキャラの女の子の名前は？

「のだめ」といいます。

ご当選おめでとうございます

当選者

今泉 A様 一宮町

今泉 H様 一宮町

藤原 S様 東上町

ハガキに「のだめ」とひらがな1字を入れて、住所・お名前・電話番号と「コミュボード」に関するご意見、ご要望などを記入の上、加藤新聞店までお送りください。正解者の中から抽選で3名様に「のだめカンタービレ」ストラップを差し上げます。

なお、当選者の発表は、次回のコミュボードで発表いたします。

※今回の応募者数は8名様でした。多数のご応募をお待ちいたしております。

「のだめカンタービレ」最終楽章ストラップ
プレゼント！！



あて先

官製ハガキ：〒441-1231 豊川市一宮町幸17番地 加藤新聞店まで
応募シールを切り取り、官製はがきに貼ってご応募願います。

携帯サイト：バーコードリーダー機能を使って読み取ってください。

メー ル：info@93-3600.ddo.jp

締め切り：5月15日消印有効



応募券(第31号)
豊川市
応募シール